

令和5年度 神奈川県立上溝高等学校 修了式 校長の話

上溝高等学校の生徒の皆さん、おはようございます。
今日は、令和5年度の修了式です。修了式のあと、離任式があります。
私から皆さんへお伝えしたいこと。三つあります。よく聞いてください。

まず、一つ目。校長からの音楽選択生徒の皆さんへのお詫びです。
音楽の授業、二学期の途中から担当の先生が代わりました。代わったといってもすぐに後任の先生を見つけるのに時間がかかりました。音楽の授業を楽しみにしていた生徒の皆さん、すみませんでした。後任の三名の先生から皆さんへメッセージをいただいています。

○A先生：大学から大学院へ進学予定するタイミングで、初めて授業をするという経験をさせていただきました。

皆さんが楽しんでくれて、うれしかった。

いろいろなことに「楽しみ」をもつてのぞんでください。

○B先生：音楽の授業ができない期間があつて、残念でしたね。

自発的に取り組む姿は、うれしかった。

これからもいろいろなことに挑戦し、楽しんでほしい。

○C先生：ご自身のことを「チョコちゃん」と話されていました。

ご縁があり、皆さんに出会うことができました。

楽しく授業ができました。うれしい時間でした。

皆さんへ、「体力」は大切です。元気で、これからもいろいろなことに挑戦してほしい。

三人の先生が共通しているのは、「とても素晴らしい生徒さんたちです。」と言ってくさいました。私も授業の様子を見学させていただきましたが、『群青』の合唱は素晴らしかったです。

四月からは、常勤の音楽の先生と非常勤1名の先生が授業を担当してくださいます。楽しみにしててください。

二つ目。皆さんは、気がつかないかもしれませんが、この一年間、学校の設備のさまざまな所が改善されています。

体育館正面の壁は、きれいに塗装をして、スクリーンとしても使えるようになりました。また、左右の緞帳も新しくなりました。

西館の二階から本館二階の職員室へ通じる場所、暗くなると段差があつて転びそうになるのを防ぐために、ライトが付きました。明るくなって、足元がよくわかります。

グラウンドのスプリンクラーも稼働するようになりました。外のトイレも改修工事が終わりきれいになりました。

食堂の扉も新しいのに変わりました。今後、食堂も少しずつきれいになっていきます。年度末になって、校舎内の床にワックスがけも済み、ピカピカになっています。

安心して授業や学校行事、部活動に打ち込んでほしい。

三つ目です。一年間、上溝高校で校長として生徒の皆さんを見てきて思うこと。
今日は、皆さんにとって「気に障るような話」をします。

①皆さんは、学校がある時、上溝高校の制服を着て、生活しています。上溝高校の看板を背負っているのです。地域の方々から、上溝高校生として見られています。制服を着ていて、電車に乗る時のマナーは大丈夫かな。大声で話す。座席を一人で二人ぶんの座席を占有する。その都度、学校に苦情の電話が入ります。気をつけること。

②自転車通勤している人、事故が多いです。
登校途中に、転倒し、救急搬送するケースも数件ありました。
気をつけてほしい。ヘルメット着用は努力義務ですが、自らを守るためにもヘルメットを着用した方が安心です。

③校長として、お願いしたいこと。
○授業を大切にしてください。集中してください。
○授業を受けっぱなしでなく、家で勉強する習慣をつけてほしい。
復習をしてほしいということです
すぐに効果はないですが、必ず「学力」はつきます。
○だれのためにやっているのか、必ず自分にかえってきます。
無理をしないで、がんばってほしいと期待します。

以上で、校長の話とします。

令和6年3月25日
神奈川県立上溝高等学校長 内田 勝久